



[特集]

震災2年ここまで進んだ町の防災対策
「子ども議会」初開催

[まちの話題]

「津軽・東京吹雪の会」総会で交流
文化賞・スポーツ賞授与式

[お知らせ]

中泊町長選挙は「4月14日」投票
小泊地域公民館教室受講生募集

巨大すべり台大人気!

新しいイベント「2013なかどまり冬まつり」

※関連記事 裏表紙

ここまで進んだ

町の防災対策

平成23年3月11日の記憶。震災は私たちに衝撃を与え、特に沿岸に住む小泊地域の人々にとっては、人ごとではすまされないう鮮烈なイメージを刻みつけました。当時、町内は一斉に停電し、電話も不通になったほか、燃料の供給が絶たれ、ガソリンスタンドに多くの人が殺到する

など、その混乱ぶりは記憶に新しいことと思います。その教訓を活かすため、町はどのような対策を打ってきたのか。そして、これからのような対策が必要になるのか。住民の皆さんに知ってほしい対策の現状と課題、そしてこれからの展望をまとめました。

No. 1 避難所への照明・発電機設置

住民の皆さんが非常時に駆け込む避難所に対し、投光器や発電機の設置を進めました。

災害発生時には、すぐに行政や消防の手が行き届くとは限りません。すぐ逃げ込むであろう身近な避難所に機器を置くことで、初期段階の被害軽減を図ります。



【主立った避難所に照明や発電機を配備】

No. 3 防災訓練の実施



【昨年3月11日の津波避難訓練】

昨年3月11日に行った「津波避難訓練」のほか、役場職員による防災訓練も昨年に行われました。情報集約の方法や無線機の電波問題など、課題が洗い出されています。



【夜間の停電を想定した職員の訓練】

No. 2 庁舎へは非常用電源・常備灯

震災発生当時や、4月に入ってからの2回目の停電時など、役場庁舎は電源確保のため発電機を外で運転し、投光器や基幹のコンピューターなどへ必要な電気器具に電源コードを這わせていくという作業に追われました。

この作業を減らし、非常時にすぐ態勢を整えるため、小屋に発電機を集約させ、庁舎内に非常用電源コンセントと常備灯を設置しました。発電機運転後、すぐに情報収集が行えるようにしています。



◀庁舎の壁に設置された常備灯(上)と非常用コンセント(下)

大人もうなる質問続々

子どもも議会 初開催

子どもたちの斬新なアイデアを参考にしようと2月8日(金)、町としては初の「子ども議会」を開催しました。

本物の議場を使って約2時間、中里小と薄市小合わせて15人の議員が堂々と議論を展開。傍聴した町議会議員も驚いた様子でした。

この日のために
入念な準備

子どもたちは、本番当日まで周到な準備をしてきました。

議会事務局職員から、議会の仕組みや役割、ルール、そして一般質問の仕方を学び、代表の議員だけでなく、クラス全体で質問を考えました。

また、町議会12月定例会も傍

聴し、本物の雰囲気を感じました。

そして本番の日。緊張しながらも、全議員が立派に質問し、町政に対する疑問や意見を、町長、教育長にぶつけていました。議事を進行した議長役の2人も見事で、「町長」「教育長」と答弁者を呼ぶときや、議員に質問を許可するときも、凛とした雰囲気なたたえていました。



V
S



小笠原議長



川浪議長

公園や広場に遊具を
置して



大川 一樹 議員
(中里小6年)

〈質問〉 運動公園はすべり台などの遊具が壊れたままで、わんぱく・やまびこ広場は遊具が撤去されたり、鉄棒が曲がる、さびるなどしている。子どもが楽しく遊べるよう、修理・新設を。

〈答弁〉 小野町長

実は3年ほど前、町では遊具の総点検をした。皆さんが安全に遊ぶための点検だが、その結果、遊具を取り替えた、修理したりするためには、約1億円必要ということになった。そのため町では、子どもたちの身近にある保育所や小学校などの遊具を優先して取り替えた。最近は、中で遊ぶ子が多いので、安全な小学校の遊具を使って、大いに遊んでほしい。

少子化問題への対策ど
う考えているか？



下山 陸人 議員
(薄市小6年)

〈質問〉 日本全体の問題として、少子化問題がある。このままだと私たちの生活に影響を及ぼす可能性がある。40年前から小学生がどのくらい減少し、また、対策はどのようにしているか知りたい。

〈答弁〉 小野町長

結婚をしない人が多くなったことや、子どもをあまり産まなくなったことなどが少子化の原因。児童数は、40年前と比較すると約5分の1と大幅に減少している。大変な問題だが、農家所得向上のための農産物加工販売施設建設や、公営住宅整備、子育て支援の給付金など、若い人が定住できる対策を行っている。今後も、夢と希望が持てるまちづくりに取り組んでいく。

犬の放し飼いは危険。
対策を



鈴木智絵子 議員
(中里小6年)

〈質問〉 犬の放し飼いをすると、歩行者を襲うおそれがあるとともに、フンなどが放置され大変だ。町で対策を練ってほしい。

〈答弁〉 三上環境整備課長

苦情はたびたび寄せられている。その都度現場を確認したり、役場で保護した犬は防災無線で呼びかけたりなどしている。放送で犬の放し飼いやフンの苦情に対する呼びかけをしたり、看板の設置や狂犬病予防注射時にチラシを配布するなどの対策を行っているが、苦情がなかなかなくなるのが現状だ。これからも飼い主に、犬の管理を徹底すること、フンは必ず持ち帰るといことを、粘り強く呼びかけていく。

町内にゴミ捨て小屋を
作ってはどうか



古川 友都 議員
(中里小6年)

〈質問〉 冬になると、雪のため外にゴミを置けない地区がある。ゴミ捨て小屋があれば、カラスに荒らされたり、風で飛ばされたりするのを防げると思う。各町内にゴミ捨て小屋を作ってほしい。

〈答弁〉 小野町長

確かに冬になると、雪で道路が狭くなって収集車が通行できなくなる。このような地区は、家から離れた場所にごみを出してもらっており、大変ご不便をお掛けしている。町ではごみ収集の冬の対策として、平成24年からごみ収集所設置を進めていて、今泉、薄市地区に7か所設置した。利用者から大変喜ばれており、来年度は、上高根、尾別、中里地区に設置する予定だ。

プールやパルナスに向
かうバス運行を



川浪萌絵奏 議員
(薄市小6年)

〈質問〉 私や友達は、プールやパルナスをよく利用しており、親に連れて行ってもらうが、親が仕事で忙しいときは行けなくなってしまふ。子どもたちが自由に利用できるよう、専用バスを運行してほしい。

〈答弁〉 加藤教育長

去年、小泊小から要請があったため、日時を決め、プールへの輸送手段を確保した。平成25年は10回を予定している。これを、武田小、薄市小にもできないか考えたい。スクールバスや地域連絡バスを使うことも検討したいと思う。町には、図書館や博物館など、ほかにはない光っている施設がある。これからも大いに使ってほしい。

ソフトテニス用コート
整備を



中村 唯 議員
(中里小6年)

〈質問〉ソフトテニスは全国大会に出場しているが、外では中里中でしか練習できない。新しくコートを作るか、硬式用である運動公園の2面のうち1面をソフトテニス用にできないか。

〈答弁〉加藤教育長

運動公園の2面は確かに硬式用。しかし、1面をソフトテニス用にするると硬式の人が困るので、1面を新たに作った方がいいかもしれない。ただ、お金のこともあるので、体協などにも意見を聞いて検討したい。中里中のテニスコートは、中学校だけのものではなく、ふれあい運動場として町民誰もが使えるもの。教委から、不便なく使えるよう中学校に話しておく。

中里団地の改修や新しい団地整備の予定は？



田中 良和 議員
(中里小6年)

〈質問〉中里団地は、家が古いので災害に弱く、虫も出やすいので改修の予定があるか。また、団地から学校に通う道のりには、急な坂がたくさんある。新しい団地を作る予定はあるか。

〈答弁〉小野町長

中里団地は建築からだいぶ経っており、年数が経過した木造一戸建ての住宅は、改修せず倒壊の危険があるものから解体している。長屋住宅は屋根の葺き替えを行っている。中里以外にも、二夕見、薄市などに古い住宅があり、若者定住という面も考え、パルナスの東側に公営住宅建設を予定している。平成25年度に造成工事を行い、平成26〜30年にかけて60戸を建てる予定だ。

子ども読書活動計画の概要と成果示せ



谷 亜弥香 議員
(薄市小6年)

〈質問〉町子ども読書活動推進計画の概要と成果を知りたい。読書推進は学校でも呼びかけているし、個人的に読書している子どもも多いと思う。その予算を、老人ホームや病院の建設へ使った方がいいのではないか。

〈答弁〉加藤教育長

国で法律が作られ、町では平成21年3月に計画を作ったもの。本を読むことは、知識を高め、心の教育、学力向上にもつながる。計画に掲げられている読書環境整備、大人と一緒に読む、支援活動の積極実施、0歳から本に触られるといったことを目指す。読書は生きていくための糧になるものなので、これからも本をたくさん読んでほしい。

気軽にに行けるよう書店誘致を



福士 碧 議員
(中里小6年)

〈質問〉中里にある唯一の書店はベルだが、雑誌しかなく、本を買うには金木まで行かないといけない。大きい本屋を誘致できないか。

〈答弁〉小野町長

本を読むことは、心の栄養になること。近くで本を買える環境があれば、子どもたちにとって最適だと思う。しかし、本屋さんも商売で、成り立たなくなればやめざるを得ない。長らく出版不況の日本では、書店数の減少が激しく、このような中で新規出店は難しいと思うが、町には県内でも指折りの図書館があるので、ぜひ図書館の利用を。皆さんの希望ある未来のために、たくさん本を読んで、多くのものを吸収してほしい。

子どもが安全に通れるよう除雪を徹底して



古川 敦基 議員
(中里小6年)

〈質問〉ベルの前や各町内の道路に雪が積もっていて歩くのに不便だ。歩道も雪が積もっているの、子どもたちが安全に通行できるように除雪を。

〈答弁〉小野町長

昨年は大雪で、通常の3倍費用がかかった。今年もすでに予算を使い果たし、2月に予算を追加した。車や歩行者が安全に通ることができるよう除雪しているつもりだが、雪が降り続けると追いつかない場合がある。ご理解いただきたい。
〈再質問〉新たに追加とのことだが、国や県から借りたものか？
〈答弁〉小野町長
一般財源だ。みなさんの安全確保のために使いたい。

内潟公民館の草刈り・
トイレ管理をきれいに



小寺 伶佳 議員
(薄市小6年)

〈質問〉 内潟公民館の遊具に、落書きやさびているところがあり、またトイレにはガラス片が落ちていたのを友達が見かけた。安全面や衛生面で課題があると感じている。

〈答弁〉 飯塚農政課長

農村公園全体は町が管理している。草刈りはシルバー人材センターへ、トイレの管理は集落にお願いしている。遊具は平成21年に専門業者が点検しており、部分的に修理が必要と判断されたものもある。この公園は、住民に憩いの場を提供し、子どもたちの安全な遊び場を確保する目的で設置されている公園なので、安心して気持ちよく遊んでいくためにも、関係者と協議し、改善に努めていく。

紅葉坂線路下の道路は
対策進めているか



工藤ざいり 議員
(中里小6年)

〈質問〉 紅葉坂の線路下道路は、大雨になると通行止めになりやすい。そのほか、落書きがあったり、外灯が少なく暗かったりなどの問題があるので、対策を考えてほしい。

〈答弁〉 小野町長

紅葉坂地下道は、雨水などを排水ポンプを使って処理している。平成18年度には、排水ポンプ交換や、通行止めを知らせる電光掲示板・警告灯を設置した。排水ポンプの能力が小さいことや、周りの雨水がここに集まってくる地形などが原因で、度々通行止めになる。現在、排水ポンプなどを大きいものに改良できないか準備しているところだ。また、落書きや古くなっているところも改善していく。

大沢内ため池を町内外
にPRしてほしい



加藤 諒介 議員
(中里小6年)

〈質問〉 大沢内ため池は、(湧つばが)平成の名水百選に選ばれているのにあまり知られていない。看板やポスターを作り、町内外へPRしてほしい。

〈答弁〉 小野町長

名水湧きつば保存会がボランティアで、散策に訪れた人へガイドする活動や、遊歩道の清掃を行っている。また「大沢内ため池ウォーキング」を開催し、PRに努めている。看板をもっと充実させよということなので、設置することを約束する。

〈再質問〉 看板はどこに建てるのか？

〈答弁〉 小野町長

加藤議員にも、どこがいいか逆に教えてほしい。関係者と協議して場所を決めたい。

歳出一定にして安定した
財政運営を



秋元 映輝 議員
(薄市小6年)

〈質問〉 町の財政状況は、赤字はあまりないが、毎年度決算額が異なり、安定していないように見える。歳出額をバランスよく振り分ければ、いま必要な分野に予算を配分でき、今後の財政運営も明るくなるのではないかと。

〈答弁〉 小野町長

秋元議員のいうとおり、毎年決算額は違う。歳出を安定させればというご提案だが、全くそのとおりで、それが理想的だ。しかし、町ではいろいろな事務や事業があり、急いでやらなければならぬことや、町にとって重要なことなどが年によって違う。そのため、限られた歳入に順番を付けて事業を実施している中で、そこを理解してほしい。

落書きある中里小体育
館の壁をきれいに



小笠原 唯 議員
(薄市小6年)

〈質問〉 体育館の壁の前から落書きやキズがあり、そのせいで新しい落書きが増えやすい状態である。一度壁をきれいにすれば、みんな大切にするとと思うので、壁を修理してほしい。

〈答弁〉 加藤教育長

学校でも問題になっていると思う。中里小体育館は、木材で建てられたものだが、コンクリートであればペンキを塗るなどして簡単に消せる。しかし、中里小の場合は木造なので簡単にはできないと思うが、まずは現場を確認したい。落書きの中には、児童にとってよくない落書きがあるというので、校長と相談し対処したい。もうしばらく待つてほしい。

神明宮は今泉の守り神

文／写真 三上晃太郎、今楓香、神歩武、
海江田斗麻



1月1日(祝)、僕たちは今泉神明宮へ初詣に行きました。この写真をよく見てください。天井に矢が刺さっていますね。この矢は何だろうと不思議に思いました。そこで、中里八幡宮の松橋宮司さんと氏子の三上陸男さんに聞きました。「破魔弓、破魔矢は、遠くの悪魔を退散させる不思議な

力のこもった矢です。弓と矢で心の悪いものを追い払えば、必ず幸福を見つけることができるのです」松橋宮司さんはそう話してくれました。矢を射るようになったのは、およそ100年前、神明宮ができたときからやっているそうです。矢は、毎年松橋宮司

さんが4本作り、4月16日に射っています。神明宮には、お岩木様、山の神様、庚申様、観音菩薩様、水神様、お不動様、鬼神様の守り神がいるそうです。神明宮には、こんなに守り神がいてとても驚きました。たくさんのお守りに守られてすごく嬉しいです。

僕たち、
私たちの取材記

文／写真 下山諒夏、白塚真人、山田有希、成田花道

おいしい楽しい餅つき会



1月12日(土)、薄市小で餅つき会が行われました。当日は、薄市小や保育所の子どもたちのほか、お父さんやお母さん、おじいちゃん、おばあちゃんも参加しました。ベテランのおばあちゃんたちがあいどりをしてくれて、一緒に「よしよ、よいしょ」とリズムを合わせて餅をつきました。

今年の一番人気はごまでした。あんこも甘さひかえめで、とてもおいしかったです。1年生の奈良昂君は「きねは重かったけれど、面白かったです。お餅はとてもおいしかったです」と話していました。6年生の川島凌希くんは、なんと40分間で61個をたいらげました。子どもたちは、自分たちでついたお餅を「おいしい、おいしい」と食べていました。

町民の健康を祈って

文／写真 佐藤颯、秋元貴匡、福士大貴



1月1日(祝)、今年もまた元旦マラソンが開催されました。昭和54年から始まった元旦マラソンは、35年間行われてきました。子どもから大人まで

多くの人が参加でき、選手と関係者合わせて、約100人が参加していました。今年1位でゴールした佐々木大空くん(中里中2年)にインタビューすると

「1位になれてうれしい。来年も参加したい」と話してくれました。

担当の古川優さんは「毎年参加してくれてありがとうございます」と感謝の気持ちを話してくれました。僕たちも走りまわりました。元日の朝を気持ちよく走ることができて、新しい年のスタートを切ることができました。皆さんも参加してみませんか。

薄市小 子ども

今年度、広報係では薄市小5年生11人に、広報誌の作り方、取材、写真撮影などを授業しました。その子たちが、

なんと自分たちで取材した記事を持ってきてくれました。子どもたちの豊かな感性と表現、どうぞご覧ください。

文／写真 秋元貴匡
今楓香

おじいちゃん・おばあちゃんを元気に



薄市小の3年生は、おじいちゃん、おばあちゃんとたくさんふれ合うために「きりん館」へ遊びに行きました。入所者に元気になってほしいと考え、おはじきや折り紙をやりました。

奈良竜登くんは、「おじいちゃんとおばあちゃんとはつ

ても強かった。7回やって1回しか勝てなかった」と言っていました。

3年生は、「とつても楽しそうだった。よかった」と話していました。

3年生は、働いている人に質問するため、また「きりん館」へ行く予定です。

幸せ・・・広報なかどまり

文／白塚真人
下山諒夏



「広報なかどまり」が、県広報コンクールで準特選に選ばれました。こんなすごい広報を見られる私たちは幸せですね！
(広報：ほめてくれてありがとう。また来月も見てね)

町出身者の会 「津軽・東京吹雪の会」 総会

ふるさと 話題に交流・懇談

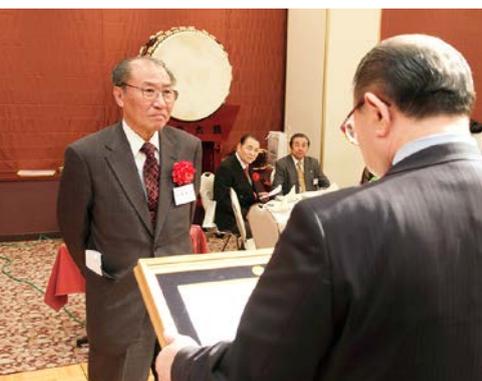
2月16日(土)、町出身で首都圏に在住する人たちが作る「津軽・東京吹雪の会」の総会が開かれ、会場の上野精養軒に約100人もの会員が集まりました。

町長など来賓のあいさつに続き、宝富士関も会員に向けてあいさつ。以前、総会に現役時代の元関脇 出羽の花関を呼んでいることもあり、一層の活躍を期待して大きな拍手が上がっていました。



【出席者と懇談する宝富士関】

この総会は、毎年2月の第3土曜日を総会の日と定め、故郷を偲ぶ会員が一堂に会して行われているもの。例年、町長や議長が出席して交流していました。今年さらさら盛りに盛り上げようと町広報からも出席し、地元特産品のPRや、町の紹介資料での宣伝、そしてスペシャルゲストとして、伊勢ヶ濱部屋に所属する宝富士関が出席するなど、例年以上に盛りだくさんな総会でした。



【表彰される佐藤陽治会長(上)、横内正典氏(下)】

の特産品に、参加者は目を奪われていました。総会ではこのほか、25年間会長を務めたこの会を導いてきた佐藤陽治会長と、今年度町に対して1千万円ものふるさと納税をされた横内正典氏に、町から表彰状が贈られました。



「津軽・東京吹雪の会」

この会は、年に1回総会を開き、町出身者と懇談するという会です。入会金・会費は不要です(総会への出席が会費納入になります)

■お問合せ先 樋口事務局長
☎047-326-4789

都内で医院開業

今年度ふるさと納税者 横内正典氏も出席

今年の総会には、昨年11月にふるさと納税された横内正典氏も出席しました。同氏は、今年度町に対し、なんと1千万円もの寄付をされた方で、「津軽・東京吹雪の会」総会の場で表彰という運びになりました。

横内氏は、町内で医院を開業していた父勘吾氏の長男として生まれ、幼少時代を旧中里町で過ごしました。小さい頃は野球が好きで、文武両道の少年だったそうです。



【パワーテストにより診察する横内院長】



【明るい雰囲気での受付】

弘前大学医学部に進まれた横内氏は、その後旧木造町成人病センター副院長や田子町立田子病院院長などを経て、1994年、東京都東中野に「横内醫院」を開業しました。主にがんの治療を行っているようで、そのほか不妊症やアトピー治療にも力を注いでいます。同医院の大きな特長は、治療のために西洋医学の知見だけでなく、漢方の知識を用いていること。さらに「パワーテスト」と呼ばれる診察により、気の乱れなどを診断して治療に活かしています。もちろん、西洋医学の成果である画像診断や、栄養補給のための点滴なども使われ、西洋・東洋医学双方のいいところを、必要に応じて使っている印象です。

URL : <http://www.yokouchi.or.jp/>

インタビュー 横内氏のふるさとに対する思い

1千万円という多額の寄付をされた横内氏。広報誌にお礼が掲載されたときのメッセージは「我が母校中里小学校、中学校生徒諸君の頑張り、楽しみにしてます」というものでした。横内氏がどうして町に多額の寄付をしてくださったのか、その思いを聞いてみました。

(まずは受賞されたご感想をお願いします)

横内氏 受賞するとは思いがけず、夢にも思っていなかった。これからは、できる限り町に貢献したいと思っている。

(都内に居を構えておられますが、中泊町(旧中里町)のことは思い出しますか?)

横内氏 実は、私のところには、1日遅れで東奥日報が届いている。青森のことは誰よりも知っているよ(笑)

(それじゃあ毎日情報を仕入れてあるんですね。今回総会に出席されましたが、同郷の人たちが集まるこの会はどうですか?)

横内氏 次回も都合が合えば出席したいね。スピーチの中でお世話になった先生のことを話したが、知っている人は思い出してもらえれば。

(今回、本当に多額の寄付をいただきましたが、どうして寄付しよ



【インタビューに答える横内氏】

うとお考えになりましたか?)

横内氏 祖父、両親の代から旧中里町にはお世話になっている。本当に純粋な気持ちから寄付しようと考えた。

(先生は子どもたちのがんばりを期待するとおっしゃっていました。町に住む子どもたちへ、改めてメッセージをお願いします)

横内氏 中泊町、青森県に限らず、世界に羽ばたく人材になることを期待している。皆さんには、ぜひ世界を視野に入れてほしい。(ありがとうございました)

5 団体・43 個人に晴れの表彰

今年度の文化賞・スポーツ賞を授与



2月24日(日)パルナスで、文化・スポーツの功績があった人や、優秀な成績を取った個人・団体に対し、表彰が行われました。

式典では、古川教育委員長の式辞、町長などの祝辞のあと、受賞者を代表して北島麗香さん(木造高3年)が「高い評価をいただき光栄。より一層努力、精進することを約束する」と謝辞を述べました。

☆受賞者(カッコ内は部門、所属、学校、学年など。敬称略)

■文化賞

【少年文化奨励賞】
高松未歩(三味線・金木高3年)／鈴木美早

紀(吹奏楽・中里中3年)／下山諒夏(書道・薄市小5年)／熊木慧都(絵画・小泊小1年)

■スポーツ賞

【指導者賞】
荒関豊光(体協スキー部)／松田耕司(体協スキー部)

【団体賞】

体協陸上部／中里中女子ソフトテニス部(小山内実来・青山ほか)菅原穂香・工藤莉子・長利美穂・長利美里・加藤ほか
古川紗矢香・葛西萌瑚)／中泊ジュニアソフトテニスクラブ男子(木村吏玖・木村颯汰・古川友都・神拓帆・木村将也・鈴木隆矢)／中泊ジュニアソフトテニスクラブ女子(木村真琳・中村唯・珍田未来・岩田菜月・福士碧・岩田優花・工藤芽依・工藤陽菜)／薄市小相撲(成田花道・成田姫星・神歩武・成田力道・川島凌希)

【努力賞】

ソフトテニス 木村吏玖(中里小6年)・木村颯汰(中里小5年)・珍田未来(中里小6年)・岩田菜月(中里小6年)・木村真琳(中里小6年)・中村唯(中里小6年)／柔道 葛西大悟(武田小4年)・野上莉来奈(薄市小4年)・今楓香(薄市小5年)／相撲 成田花道(薄市小5年)・神歩武(薄市小5年)・成田力道(薄市小2年)

【奨励賞】

陸上 宮越晃一(中里中1年)・奈良響(中里中1年)・佐々木大空(中里中2年)・大屋義浩(中里中2年)・長利賢一(木造高3年)・北島麗香(木造高3年)・白塚勇人(体協陸上部)・川浪貴久(体協陸上部)・川浪晋司(体協陸上部)・田中礼一(体協陸上部)

若い力で地域の観光探れ

法政大学生が「奥津軽フィールドスタディー」

3泊4日で奥津軽地域の各所を訪れ、学生たちが感じ、体験したことを発表、共有する法政大学の「奥津軽フィールドスタディー」が行われ、町には2月23日(土)・24日(日)に学生18人と教授1人が訪れました。

学生たちは、1〜2日目に五所川原市やつがる市で講義などを受けたあと、3日目に町へ到着。小泊漁協で塩辛づくり体験をし、午後はふれあいセンターでワークショップと郷土料理づくりを体験しました。

ワークショップは「着地型観光ルートとそのコンセプトを作る」と題した、後輩たちに奥津軽の魅力をいかに伝えるかを絞り出す作業。頭を悩ませながら出されたアイデアは、夕食後に発表され、地元スタッフが外から見た視点の意見を、興味深く聞いていました。



3泊4日で奥津軽地域の各所を訪れ、学生たちが感じ、体験したことを発表、共有する法政大学の「奥津軽フィールドスタディー」が行われ、町には2月23日(土)・24日(日)に学生18人と教授1人が訪れました。

学生たちは、1〜2日目に五所川原市やつがる市で講義などを受けたあと、3日目に町へ到着。小泊漁協で塩辛づくり体験をし、午後はふれあいセンターでワークショップと郷土料理づくりを体験しました。

ワークショップは「着地型観光ルートとそのコンセプトを作る」と題した、後輩たちに奥津軽の魅力をいかに伝えるかを絞り出す作業。頭を悩ませながら出されたアイデアは、夕食後に発表され、地元スタッフが外から見た視点の意見を、興味深く聞いていました。

学生たちを率いた西城戸准教授は「学生たちが、ここに来て自分で話し、聞き、感じることで、(奥津軽観光の)概念・コンセプトを探るのがこの学習。地元の人との交流がないと、観光は斜陽になってしまう」と、学生たちの作業を見ながら話していました。

今亜利沙(体協陸上部)・野上千春(体協陸上部)・駒目瞳(弘前大3年)／水泳 小山内亜美(中里中3年)／ソフトテニス 小山内実来(中里中3年)・青山ほか(中里中3年)／柔道 今健瑠(中里中3年)・野上凜音(中里中2年)／剣道 橋本祥緒(五一高3年)／少林寺拳法 宮越千郊(五一高3年)・秋田真緒(五一高2年)・古川由貴(五一高2年)／スキー 成田隆星(東洋大1年)／ウエイトリフティング 大川敏広(体協ウエイトリフティング部)／サッカー 戸澤崇哉(小泊中3年)

人気の活イカ釣りに長蛇の列

なかどまりイガ米～きてけフェア

町の特産品などを通して魅力を発信するイベント「なかどまりイガ米～きてけフェア」が、2月9日(出)～11日(祝)の3日間、青森県観光物産館「アスパム」で行われ、多くの旅行者や買い物客が訪れました。

今回のフェアには、町内から特産物販売をする13団体が参加。取材した2日目は、天気がよかったせいもあって、駐車場に車が入りきれないほどの大盛況でした。

また、このフェアの恒例で人気イベントである「活イカ釣り体験」も開催。多くの親子などが長蛇の列を作り、釣り上げた子どもをカメラで撮影する光景が見られました。



冬でもビーチのような歓声

ビーチボールバレー大会

冬の体力維持にと2月3日(日)、小泊小体育館でビーチボールバレー大会が行われました。

今年は12チーム49人が参加した同大会。参加者も中学生から高齢者までさまざまです。準備運動のあと行われた大会では、滞空時間の長いビーチボールということもあり、さまざまな好プレー・珍プレーが続出。プレーヤーだけでなく、見物客からも歓声と笑いが交錯し、盛り上がった大会でした。

■成績 優勝…アタックNo.4 / 2位…アタックNo.1
3位…アタックNo.2 / ブービー賞…小泊婦人会



武田の冬を盛り上げろと開催

初の「武田新田冬まつり」

地区の発展や交流を図ろうと2月17日(日)、つがるにしきた農協武田支店の2階で、今年が初開催となる「武田新田冬まつり」が行われました。

このまつりは、冬も元気に武田地区を盛り上げようと、自治会有志が作る実行委(委員長・今久雄)が開催。中里横笛愛好会や健康ダンス「べえ子ちゃん」、よさこいグループ「夢幻天舞」、津軽相撲甚句会のほか、歌手の歌や手踊りなど、本当に多くの芸能を披露。集まった約150人の観客は、さまざまな催しを堪能し、出演者から元気を分けてもらっていました。



広告

この社会あなたの税がいきっている

西北五税務関係団体協議会は、税知識の正しい理解と普及、納税道義の高揚を目的として、右記の団体で構成されています。

- ・五所川原商工会議所
- ・西・つがる商工会連絡協議会
- ・北五地域商工会ブロック会
- ・東北税理士会五所川原支部

- ・五所川原税務署管内 青色申告会連合会
- ・社団法人五所川原法人会
- ・五所川原間税会

- ・五彰会
- ・北五小売酒販組合
- ・鱒ヶ沢小売酒販組合
- ・五所川原税務署管内 農業青色申告会連合会

西北五税務関係団体協議会

所得税と贈与税の確定申告は3月15日(金)まで、個人事業者の消費税及び地方消費税の確定申告は4月1日(月)までです!

冬のアスパラ「甘〜い!」

武田小6年生が佐藤さん農園で収穫体験

冬の農業としてアスパラガス栽培を行っている佐藤イネ子さん(薄市地区)が、1月30日(木)自身の農園に武田小6年生を招き、収穫体験を行いました。

この日訪れた児童17人は、佐藤さんから冬に栽培する方法や、廃油ストーブのこと、給食にアスパラガスを提供していることの説明を受けました。「アスパラガスに春が来たと勘違いさせている」と聞き、子どもたちは興味深げに話を聞いていました。そのほか、アスパラガスを摘み取る体験や、機械での選別、皮むきなどを行い、最後に収穫したものをストーブであぶって試食。特に、冬のアスパラは糖度が高いようで、子どもたちはおいしく食べているようでした。

体験に参加した三上由生奈さんは「冬なのに、ストーブを焚いて大切に育てているのがすごい。甘くておいしいアスパラガスだった」と驚いていました。



子どもたちの安全願って寄贈

中泊自動車組合が町交通安全対策協に

この4月から小学生になる子どもたちのために2月26日(火)、中泊自動車組合(組合長 竹内寛)が安全反射シールを寄贈しました。

このシールは、町交通安全対策協議会が毎年新1年生児童に配布している黄色い安全帽と一緒に、ランドセルに貼ってもらおうとしたもので、同組合が児童の安全のために寄贈しました。帽子に貼っておくと、車のヘッドライトが反射し、夜でも発見しやすくなります。

贈呈を受けた町長は「大変ありがたい。安心して通学できるよう子どもたちに配布したい」と感謝していました。

広告

債務整理・過払い金請求・自己破産・個人再生

借金の悩み、ご相談下さい。

「法人の倒産手続きにもご対応致します」

「過払い金返還請求します」「完済案件は着手金無料」

【着手金は分割払い可】(1社18,900円)【成功報酬は後払い】

ご家計の収支状況を伺いつつお支払方法を極めて柔軟に決定しています。

- 借金を減額した上で、元金のみ分割払いを目指します。
- 過払い金返還高額目標
(書類なし、記憶が曖昧でも大丈夫!無料で調査)
- ご依頼者のプライバシー厳守 ●費用分割払いOK

弁護士 中島賢悟 東京弁護士会所属登録番号34985号



3月15~17日頃、津軽地域
相談会開催予定です。
詳細はお問い合わせ下さい。

まずは
お電話
下さい



0120-113-314

ご予約受付時間
平日・土日祝日/10:00~20:00

セキアトラスト法律事務所

東京都渋谷区渋谷1-8-3 TOC第一ビル5F TEL.03-5774-1521(代表) Mobile http://saimu0.net (24時間受付)

男女の出会い結びつけるには

出会いサポーター活動協議会を開催

あ おもりに出会いサポートセンター主催の「出会いサポーター活動協議会」が2月13日(水)、中央公民館で開催され、13人が参加しました。

同センターは、結婚を希望する県内の独身男女を応援しようと県が少子化対策の一環として行っているもので、「出会いサポーター」は、地域の独身男女の結婚・出会いの相談や世話役となる活動をボランティアで行うものです。

出席者は、自分の体験談などを話し、また、今どきの結婚事情を学ぶ機会となったようです。



グリーン・ツーリズム実地で体験

弘前大学生が町内各地で

地域のグリーンツーリズムの現状・実態を肌で体験しようと、2月16日(土)～17日(日)の2日間、弘前大農学部の学生6人と藤崎准教授が、各地で体験を行いました。

訪れた一行は、ふれあいセンターで汁、カボチャスイーツづくりや、田茂木地区の葦ガヤ工場見学、薄市地区のアスパラ収穫といったメニューを体験しました。

最後は、グリーン・ツーリズムの会「かけはし」の会員に教えられながら、駅ナカにぎわい空間で工芸品づくりも体験。葦でインテリアを作り、参加者は喜んでいました。

更生保護の意義知る機会に

鈴木青森保護観察所長が講演

更生保護の役割を改めて知ろうと2月7日(木)、パルナスで講演会が開かれ、町の保護司・更生保護女性会の会員など45人が参加しました。

この日の講演は「更生保護活動について」と題し、法務省青森県保護観察所長の鈴木道行氏が講演。県内での更生保護活動発祥や、女性の特性を活かした活動が、地域で重要な役割を果たしていくという内容で、参加者はメモを取りながら熱心に聞いていました。

菊池更生保護女性会長は、今後も犯罪や非行のない地域社会を築くため、仲間を増やそうと呼びかけていました。



広告

～北海道・東北の山奥深い沢地に自生する幻の山菜～
中泊町小泊特産 “行者にんにく”入り商品

権現パワー

【ドリンク】

三升漬

【漬物】

行者にんにくは、滋養の食品。毎日の健康のため、行者にんにくの成分【硫化アリル】パワーをお試しください。



お問い合わせは
(株)小泊うみどりむ振興社

☎0173-64-3942

広告

旅行屋

お得な旅行情報はホームページでチェック!!

旅行の幹事さま、お電話ください！
地元出身の営業マンが自宅・職場へ伺い
旅行の行程・見積を無料で作成いたします。

株式会社 旅行屋
青森市安方 2-17-11 青森日商連安方ビル 2F
総合旅行業務取扱管理者 長利 忍

TEL.017-776-3434

FAX.017-776-3440

メール osari@ryoko-ya.com

中泊町役場 ☎57-2111
小泊支所 ☎64-2111

町からのお知らせ

問 問合せ先 内 内線番号
☎ 電話番号 HP ホームページ

中泊町長選挙

投票日は4月14日

問 役場選挙管理委員会事務局 内 191

投票できる人

次の条件をすべて満たす人です。

○満20歳以上の人(平成5年4月15日以前に生まれた人)

○町に3か月以上居住している人(平成25年1月8日以前に転入届が出されている人)

期日前投票

4月10日(水)～13日(土)

午前8時30分～午後8時

投票場所

中里地域：役場選挙管理委員会

福祉課窓付き封筒への広告募集

問 役場総務課広報係 内 162

- 封筒のサイズ…縦235mm×横120mm(定形長3)
 - 広告のサイズ・位置・色
縦50mm×横100mmで裏面に3枠、1色刷(黒)
 - 提出書類…①広告掲載申込書 ②広告の原稿案
 - 作成枚数…20,000枚
 - 提出期限…3月22日(金)
- ※封筒ができ次第、福祉課文書の郵送などに使用します。
広告料など、くわしくはお問合せください。

小泊地域公民館教室受講生募集

問 教育委員会小泊事務所 ☎ (64)2679

次の教室を小泊地域で開講します。希望する人はお申込みください。

- 実施期間…4月～9月頃 15回
- 受講料…1教室 2,000円
- 対象者…一般
- 教室内容

日本海漁火センター

教室名	開講日時	講師
パッチワーク教室	木曜日午前9時30分～	成田やよ系(下前上)
手芸教室	木曜日午前9時30分～	鈴木梅子(温泉町)
英会話教室	火曜日午後7時～	ジェームス・ヘイズ(若葉町)
華道教室	木曜日午後7時～	加藤かつ(小泊派立)
陶芸教室	火曜日午後1時～	小山内文明(十三)
エクサ&ヨガ教室	水曜日午後7時～	成田寿子(木造)

すくすくしたまえ館

教室名	開講日時	講師
洋裁教室	火曜日午前9時～	成田ひで子(下前中)
和裁教室	金曜日午前9時～	成田リキ子(下前上)

- 申込締切…3月21日(木)まで
- 申込場所…教育委員会小泊事務所・すくすくしたまえ館まで(申込用紙を備え付けています)

年金のこと聞いてみませんか？ 年金相談会開催

問 役場町民課老保年金係 内 134

日本年金機構弘前年金事務所の職員が、町で年金相談会を実施します。

小泊地域：小泊支所第1研修室
※住所登録されている地域でしか投票できません。

立候補届出日(告示日)

4月9日(火)

立候補予定者説明会

3月13日(水) 午後2時～
役場青年研修所

※立候補を予定されている人はお忘れなくご出席ください(代理人でも可)

日時・場所

3月14日(木) 正午～午後8時

総合文化センター「パルナス」

3月15日(金) 午前9時～午後3時

小泊支所

相談内容：年金給付や国民年金納付相談

■受付：事前予約可能(予約なしでもできます)

◎予約受付先：弘前年金事務所お客様相談室 ☎0172(27)1309

※代理の人が相談される場合は、委任状(任意のもので構いません)、身分証明(運転免許証、保険証など)が必要です。

心配ごと相談 町社会福祉協議会

中里地域

3月27日 宮越恵美子、馬場百合子
4月10日 竹内恭一、荒関徳勝

相談場所 役場相談室
相談時間 午前9時～午後2時

小泊地域

3月21日 長内エツ子
磯野清三

相談場所 日本海漁火センター
相談時間 午前9時～午後2時

なんでも行政相談

日時…3月21日(木) 午前9時～12時

場所…中央公民館

行政相談委員…秋元武弘、藪田由比子

※行政相談は、住民から寄せられた苦情や意見・要望を、住民と関係行政機関との間に立って、公正・中立な立場から必要なあっせんを行い、その解決や実現の促進を図ります。

小さな掛金大きな補償!!スポーツ安全保険にご加入を

問 スポーツ安全協会青森県支部 ☎017-782-6984
問 教育委員会社会教育課 ☎69-1112

スポーツ・文化・ボランティア活動などの団体活動に最適な保険です。5人以上の団体でお申込みください。

■対象となる事故

- グループ活動中の事故
- 往復中の事故(自動車事故による賠償責任は対象外)

■保険期間…毎年4月1日午前0時～翌年3月31日午後12時

※年度途中で加入された場合は、加入手続きを行った翌日から3月31日までとなります。

■掛金…1人年額800円～11,000円(団体の活動内容・年齢構成などによって異なります)

※申込用紙は町教育委員会にあります。

「北光寿大学」聴講生募集

問 教育委員会小泊事務所 ☎64-2679

知識や教養、健康増進など楽しく学べる学習を用意していますので、男女問わず多数お申込みください。

○学習内容…教養学習(講話・芸能)、バス遠足、野外レク、室内運動会など
・クラブ活動(手芸、コーラス)

○募集対象…小泊地域在住の高齢者

○申込先…各町内世話役

- ・花丘町…長谷川満子
- ・若葉町…角田トキ
- ・新町…久保田松江
- ・小泊派立…澤田アキ/久保田幸代/内海さつ
- ・上町…藤田千多/崎崎幸江
- ・浜町…秋元玲子/太田康子
- ・入舟…橋本信子/葛西敏子
- ・温泉町…柳沢祥子
- ・折戸…浜野千栄子
- ・下前上…奈良絹子
- ・下前中…磯野千夜子
- ・下前浜…藪田みゆり/今ミサオ

○申込締切…4月3日(水)

図書館情報

今月のMiniコレクション

○「一人暮らし」をテーマにした本の展示・貸出しを行います。

新刊情報

『潜伏者』	折原 一	文藝春秋
『何者』	浅井リョウ	新潮社
『大人のための恋愛ドリル』	柴門 ふみ	新潮社
『abさんご』	黒田 夏子	文藝春秋
『等伯(上・下)』	安部龍太郎	日本経済新聞出版社

町財政健全化・公営企業健全化計画 ホームページをご覧になれます

問 役場財政課財政係 ☎222
HP <http://www.town.nakadomari.lg.jp>

国では、財政の健全化に取り組む地方公共団体に対し、公債費負担の軽減対策として、公的資金補償金免除繰上償還を実施しています。

町では、平成19年度にこの制度に基づき、平成23年度までの財政健全化計画及び公営企業健全化計画を策定し、平成21年度までに高利率の町債の繰上償還を実施し、公債費

の削減に努めてきました。
■町財政健全化計画の基本方針

針 税徴収体制の強化、使用料・手数料の見直しなど歳入確保に努めるとともに、定員の適正管理などによる人件費の抑制、新規地方債発行の抑制による公債費負担の適正化、施設の統廃合などによる維持管理経費の削減、補助金の見直しなど、歳入・歳出全般を見直し、財政健全化を図ります。

くわしい計画内容は、ホームページが担当へ。

平成25年度自衛官募集

問 自衛隊青森地方協力本部五所川原地域事務所 ☎(35)23005

自衛隊幹部候補生を募集しています。

■応募資格(平成26年4月1日現在)

○一般幹部候補生

(1)大卒程度試験
22歳以上26歳未満(20歳以上22歳未満の人は、大学卒(平成26年3月卒業見込みを含む)大学院修士課程修了者は、28歳未満の人)

(2)院卒者試験

大学院修士過程修了者など(見込み含む)で、20歳以上28歳未満

○歯科、薬剤科幹部候補生(歯科)20歳以上30歳未満で専門の大卒(見込み含む)の人

■受付期間：4月26日(金)まで(締切日必着)

■試験期日
1次 5月11日(土)、12日(日)

※12日は飛行要員希望者のみ。くわしくはお問合せ先まで。

4月1日は

国民健康保険税 9期

の納期限です。

忘れずに納めましょう。

※口座振替をされている人の引き落とし日は3月25日(月)です。残高をご確認ください。

問 役場税務課課税係
☎144・145

優良運転者を表彰します

問 交通安全協会 (34) 5650
問 北部分会 (52) 2442

優良運転者表彰を行います。次に該当する人はお申込ください。

- 現在も運転していて10年以上無事故・無違反
- 運転免許証の住所が中泊町
- 協会加入5年以上の会員で、触法行為がなく地域の支部長が推薦している
- 運転免許証に記載された最も古い「取得年」が、昭和22・27・32・37・42・47・52・57・62年・平成4年

■受付期間：4月10日(水)まで
申込書は、協会事務局(警察署・分庁舎と地域の支部長)にあります。なお、申込時に無事故・無違反証明書(1か月以内のもの・申請料630円)と印鑑が必要です。

国税専門官採用試験

問 仙台国税局人事第二課
☎ 022(263)1111 内3260

税務のスペシャリストとして活躍する、バイタリティーあふれた税務職員を募集して

国家公務員採用試験

問 人事院東北事務局第二課試験係 ☎ 022-221-2022
HP <http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>

次のとおり国家公務員採用試験を行います。

試験名	申込受付期間	1次試験日
総合職試験 (院卒者・大卒程度試験)	【インターネット】 4月1日(月) 午前9時 ～4月8日(月) (受信有効)	4月28日(日)
一般職試験 (大卒程度試験)	【インターネット】 4月9日(火) 午前9時 ～4月18日(木) (受信有効)	6月16日(日)
一般職試験 (高卒者試験)	【インターネット】 6月24日(月)～7月3日(水) 【郵送・持参】 6月24日(月)～6月28日(金)	9月8日(日)

※インターネットによる申込ができない場合、総合職試験は3月11日(月)～3月29日(金)に、一般職試験(大卒程度試験)は3月21日(木)～4月8日(月)に、お問合せ先へおたずねください(いずれも土・日を除く午前9時～午後5時)
申込方法や受験資格など詳しい内容は、人事院ホームページやお問合せ先まで。

います。

仙台国税局に採用されると、税務大学校で研修を受けたあと、仙台国税局管内(東北6県)の税務署に配属されます。

■1次試験：6月9日(日)

■受験資格

- 昭和58年4月2日～平成4年4月1日生まれ
- 平成4年4月2日以降生まれ
- (1)大学を卒業または平成26年3月までに大学卒業見込み

の人

(2)人事院が(1)と同等の資格があると認める人

■申込受付

○インターネット申込

4月1日(月)午前9時～4月11日(木) (受信有効)

○郵送・持参申込

申込先：仙台国税局
申込期間：4月1日(月)～4月2日(火)午前9時～午後5時まで(郵送の場合は通信日付印有効)

日本政策金融公庫
「サポートデスク」

問 日本政策金融公庫
☎ 03(3270)0631
HP <http://www.jfc.go.jp/>

日本政策金融公庫は、創業や海外展開をお考えの皆さまに向けて、全国の支店に「サポートデスク」を設置しています。

「創業サポートデスク」では、専任の担当者が創業計画書の作成をアドバイスするほか、創業に役立つ各種情報を提供します。

「海外サポートデスク」では、海外の連携金融機関や、公庫の海外駐在員事務所などの情報をご案内するほか、相談内容に応じてJETROなど外部の専門機関をご紹介します。

また、創業や海外展開に関する特別な融資制度を用意し、皆さまを「情報」と「融資」の両面からバックアップしていただきます。くわしくは、お近くの支店または事業資金相談ダイヤル(☎0120-1541505)まで。

暮らしと電気安全

3月

ところで地球温暖化ってどんなこと

地球は太陽に暖められています。一方で赤外線の形で宇宙へ熱を逃がし、ちょうどバランスが保たれています。ところが、大気中に二酸化炭素(炭酸ガス)が増えると、宇宙に逃げる熱をささざるため、地球環境に大きな影響を与えています。

私たちは、日常生活のため大量のエネルギーを消費しています。石油や石炭などの地下資源を燃やし、二酸化炭素を発生させている現状を再度認識し、どうしたら地球温暖化防止に貢献できるのか考えてみましょう。



おねがい
温暖化防止のため省エネに心
掛けましょう



おねがい
冷蔵庫の中は、キウキウに
詰め込まないようにしましょう

多重債務に悩んでいる人へ「相談窓口」のご案内

問 東北財務局青森財務事務所
☎ 017(774)6488

東北財務局青森財務事務所では、多重債務相談窓口を設置しています。相談員が借金の状況などをお聞きし、必要に応じて弁護士など専門機関に引き継ぎを行います。相談は秘密厳守・無料です。お気軽にご相談ください。

■相談専用電話

017(774)6488

■受付：月～金曜日(祝日・年末年始除く)午前8時30分～午後5時15分

愛車の住所変更はお忘れなく

問 西北地域民局県税部納税管理課
☎ (34)3141

HP <http://www.pref.aomori.jp/tax/top.html>

自動車税の納税通知書は、原則として4月1日現在の自動車登録の住所(車検証に記載されている住所)に送っています。引越などで住所が変わったときは、運輸支局で住所の「変更登録」を行う必要があります。

3月中に変更登録手続きができない場合は、最寄りの地

域県民局県税部までご連絡ください。

また、「青森県電子申請・届出システム」から手続きすることもできます。くわしくは県ホームページをご覧ください。

青年国際交流に参加しませんか?

問 内閣府青年国際交流担当
☎ 03(3581)1181

問 県庁青少年・男女共同参画課
☎ 017(734)9226

HP <http://www.cao.go.jp/koryu/>

内閣府では、次代を担う国際感覚豊かな青年を育成するため、次の交流事業参加者を募集しています。

■東南アジア青年の船(10月12月)／■国際青年育成交流(9月)／■日本・中国青年親善交流(9月)／■日本・韓国青年親善交流(9月)

くわしくはお問合せ先まで。

平成25年度協会けんぽ青森支部の健康保険料率

問 全国健康保険協会青森県支部
☎ 017(721)2713

HP <http://www.kyoenkennpo.or.jp/13073.html>

全国健康保険協会(協会けんぽ)青森支部では、県内の中小企業の従業員とその家族が加入する健康保険事業を運

営しています。

これまで、医療費の増加や景気の低迷で、保険料率を引き上げてきましたが、平成25年度は現行の10%に据え置きとなりました(介護保険料率1.55%も据え置き)

引き続き、国庫補助率の引き上げや高齢者医療制度の見直しなどを、国など関係者へ働きかけますので、ご理解をお願いします。

NTTの新しい電話帳発行古い電話帳は配達員へ

問 NTTタウンページ機タウンページセンター
☎ 0120-506309(フリーダイヤル)

NTT東日本では、4月中旬に順次、新しい青森県版の電話帳を各家庭や事業所へお届けします。

現在使っている電話帳は、お届けの際に回収しますので、配達員へお渡しください。回収した電話帳は、地球環境保護や資源有効活用のため、新しい電話帳の原材料になります。

なお、ご不在などで配達員に電話帳を渡せなかった場合、「タウンページセンター」までご連絡いただければ、後日、改めて回収にうかがいます。

119 消防&救急

全労済県本部「火の用心」の防火のぼり旗寄贈

1月31日(木)、全労済県本部から小泊消防署へ、「県内から1件でも火災をなくすためにお役立てください」と、防火を呼びかけるためののぼり旗が寄贈されました。

小泊消防署の山本署長は「町民の防火意識の高揚を図り、火災予防運動週間などのいろいろな場面でのぼり旗を活用したい」とお礼を述べていました。



インフルエンザに注意!

最近、インフルエンザ患者が増加してきました。インフルエンザは、38度以上の高熱・頭痛・関節痛などの全身症状があらわれ、重症化すると、気管支炎や肺炎などを合併する恐れもあり、大変危険です。体の調子が悪いと思ったら、すぐに病院で受診しましょう。インフルエンザには、次のような予防策があります。

- ・外出時はマスクを着用し、帰宅後はしっかりと手洗いうがいをする
- ・バランスのよい食事をとる
- ・これらのことに気をつける
- ・インフルエンザだけでなく風邪の予防にもなるので、できるだけ行いましょう。
- ・また、空気が乾燥すると、体の防御機能が低下します。加湿器を使い、乾燥を避けることもインフルエンザや風邪の予防につながります。



火事・救急・救助は119番/五消本部病院照会 ☎34-4999/中里消防署 ☎57-2370/小泊消防署 ☎64-2375



中里 ☎(57)3920
小泊 ☎(64)3748

むし歯のない子の紹介

3歳児健診にて

(1月10日実施)

- ①日頃むし歯をつくらないうちを付けていることは?
- ②わが子の自慢できることは?

- ①仕上げみがきを必ずすること
- ②お手伝いをしてくれること



まゆ
平山真由ちゃん
(今泉下)



かいる
磯野海琉ちゃん
(新町2)



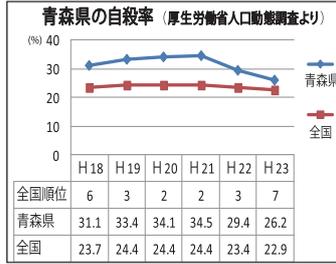
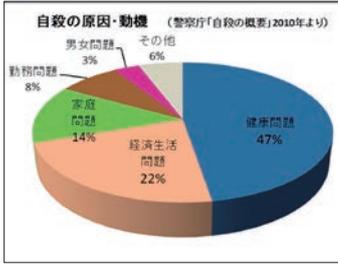
のどか
宮下和花ちゃん
(入舟)

- ①仕上げみがきとフッ素
- ②元気がよく何でも食べるところ

- ①毎日の仕上げみがきとフッ素スプレー
- ②元気がいっぱいなところ

一緒に守ろう！心の健康 3月は自殺対策強化月間

日本では、毎年約3万人が自殺によって亡くなっています。これは、毎日約90人近くの人が、自ら命を絶つていくなりにます。青森県でも、自殺死亡者数は決して少ないわけではなく、平成23年に400人を下回ったものの、依然として全国7位という状況です。



自殺の背景をみると、その多くはさまざまな悩みや問題を一人で抱えるうちに、心理的に追い込まれた末の死です。大切な

人の命を守るためには、悩みを抱えた人が必死に発信しているサインに「気づく」こと、「つなぐ」こと、「見守る」ことが大切です。みんなが、かけがえない命を守りましょう。

【気づく】家族や仲間の変化に気づき声をかける
自殺を考えている人は、「死ぬしかない」と視野が狭まったり、「孤立している」と感じています。話をじっくり聞いて理解することで、その人は本来の自分を取り戻すことができます。

【つなぐ】早めに専門家などに相談するよう促す
問題や悩みを解決する方法を知らずに、死を選んでしまうことほど残念なことはありません。専門家の支援を受け、さまざまな支援の輪を広げていくことが大切です。

【見守る】あたたかく寄り添いながらじっくりと見守る
専門家を紹介したから万事解決、ということはずありません。一見元気になったように見えても、悩みは頭を繰り返し占領します。本人が完全に乗り越えるまで、長期間見守ることが大切です。保健センターでも、心の健康相談を実施しています。お気軽にご相談ください。

「あじさいの会」の仲間になりませんか?
〈精神障害者〉家族・当事者の会

同じ悩みを抱える家族や仲間が集まって、調理実習や勉強会、レクリエーションなどを行っています。一緒に楽しい時間を過ごしませんか?

未熟児に関する窓口が保健センターに変わります

法律の改正で、この4月から養育医療の給付申請や未熟児の訪問を担当する窓口が、県(保健所)から町(保健センター)になります。医療給付を受ける場合は、保健センターに申請が必要です。不明な点がありましたら、お気軽にご相談ください。

平成25年度健(検)診
申込受付が始まります

からだの状態は、生活習慣や加齢によって常に変化していきま。がんも生活習慣病も、初期段階では自覚症状がありません。年に1度は健(検)診を受け、自分のからだをメンテナンスしましょう。

平成25年度から、特定健診は集団健診のほか、指定医療機関で受ける個別健診も実施します。くわしくは、毎戸に配布される健診のお知らせをご覧ください。

《申込方法》

各地区の保健協力員が、健診日程と受診調べ用紙を毎戸に配布します。ご記入の上、お申込みください。

健康づくりグループを応援します

健康づくりなどを目的とした自主グループ(運動、育児サークルなど)を応援します。

■支援内容…会場の提供、話題提供(保健師・栄養士)、講師の紹介など

■対象グループ…健康づくりを目的(営利目的としない)として年間を通じて活動するグループやサークル

■使用料金…無料

■使用可能な会場

〈中里保健センター〉 訓練室、会議室

〈小泊保健センター〉 訓練室、和室

会場の使用を希望するグループは、3月31日までに各保健センターにお申し込みください。

まちのイベントカレンダー

3 月				4 月			
16	土	9:30~	中里小卒業式	1	月	9:00~12:00	脱メタボ相談(保健センター)
17	日	12:30~	中里三味線会駅ナカ演奏会 (駅ナカにぎわい空間)	2	火		
18	月	9:00~12:00	脱メタボ相談(保健センター)	3	水		
		10:00~11:30	運動教室(中央公民館)	4	木		
19	火	10:00~	武田小・薄市小・小泊小卒業式	5	金		
20	水	10:00~	富野保育所修了式	6	土		小・中学校入学式
21	木		乳児健診(中里保健センター)	7	日		
22	金	10:00~	中里幼稚園卒園式	8	月	9:00~12:00	脱メタボ相談(保健センター)
23	土	10:00~	中里・小泊保育所修了式			10:00~11:30	運動教室(中央公民館)
24	日	12:30~	中里中吹奏楽部駅ナカ演奏会 (駅ナカにぎわい空間)	9	火		
25	月	9:00~12:00	脱メタボ相談(保健センター)	10	水	12:50~	2歳6か月児歯科健診(中里保健センター)
26	火			11	木		
27	水			12	金	10:00~	高齢者教室(中央公民館)
28	木			13	土		
29	金			14	日		
30	土			15	月	9:00~12:00	脱メタボ相談(保健センター)
31	日						

木村裕美(上高根)
 大川敏広(大沢内)
 藤本美加(尾別)
 長尾将(五所川原市)
 塚本静香(八幡)
 山形栄(五所川原市)
 葛西奈緒(田茂木)
 大船泰朋(鱈ヶ沢町)
 長利千恵(上豊岡)
 清水司(青森市)
 竹谷沙樹(宮野沢)
 山本群麻(深浦町)



田中麻友実(女・健二) 派立上
 佐藤愛哲(男・文俊) 長泥
 佐野莉珠(女・利彰) 田茂木
 廣海太陽(男・裕也) 今泉上



戸籍の窓口

(1月届出分)

野崎勵信 87 (下前上)
 成田つせ 93 (下前上)
 深川一治郎 99 (今泉上)
 中村俊昭 79 (尾別)
 木村ア子 87 (上高根)
 佐々木睦雄 77 (富野)
 珍田キミエ 64 (向町上)
 大石きさ 86 (深郷田下)
 佐藤政美 73 (大沢内)
 下山みさを 87 (薄市上)
 石川種次郎 84 (竹田)



人のうごき	
1月末現在(前月比)	
人口	12,806人(-20)
男	6,055人(-7)
女	6,751人(-13)
世帯数	5,176戸(+1)
出生	4 / 死亡 15
転入	13 / 転出 22



「2013なかどまり冬まつり」

町の新しい冬まつり誕生——。

厄介者の雪を楽しんでしまおうと、2月23日(土)パルナス特設会場で「2013なかどまり冬まつり」が開かれ、多くの親子連れが雪のイベントを楽しみました。

「みんなでつくるべしプロジェクト」が主催したまつりでは、児童のおゆうぎ、馬そり、たこ揚げ、人間ばんば、大型すべり台などのほか、けの汁・豚汁のふるまい鍋、餅つきなど、バラエティ豊かな多くの催しで来場者を楽しませ、特に大型すべり台は、子どもたちの歓声が最後まで途切れることなく響いていました。

また、イベントには「高校生まちづくり塾」の高校生14人もお手伝い。氷点下の寒空の中、みんなで来場者をもてなしました。



【馬そり】



【人間ばんば】



【保育所・幼稚園おゆうぎ】



【寒いなか高校生もお手伝い】

今月の
イチ押し

寒い冬楽しむイベントさまざま

学童スキー大会・ スノーフェスティバル

2月11日(祝)、宮野沢スキー場でスキー大会・スノーフェスティバルが行われ、約60人の小学生・幼児が、雪と1日遊びました。

今年は、回転やソリなどの競技はもちろんのこと、数年ぶりに人間ばんばや雪上綱引きが実現し、各種目とも子どもたちの歓声が上がっていました。

※優勝者のみの掲載です

■回転競技

小学男子1・2年 外崎隼矢(中里小1年)／小学男子3・4年 三上虎丸(中里小3年)／小学男子5・6年 荒関飛龍(中里小6年)／小学女子1・2年 古川萌子(中里小2年)／小学女

子3・4年 中畑柚乃(中里小3年)／小学女子5・6年 相馬彩香(中里小6年)／幼児 加藤心春

■ソリ競技

小学男子1・2年 津田優希也(中里小2年)／小学男子3・4年 三上虎丸(中里小3年)／小学男子5・6年 荒関飛龍(中里小6年)／小学女子1・2年 藤田実桜(小泊小2

年)／小学女子3・4年 中畑柚乃(中里小3年)／小学女子5・6年 津田怜那(中里小6年)／幼児 新岡あかり

■雪上フラッグ

男子低学年 荒関天空(中里小1年) 男子高学年 荒関飛龍(中里小6年) 女子低学年 藤田実桜(小泊小2年)

女子高学年 工藤芽依(武田小4年)

■人間ばんば

「ファイト」チーム

■雪上綱引き

「紅蓮の炎」チーム

